

別表5 情報通信技術の社会的課題に関する研究論文

(JICSTデータベースによる検索結果)

種類	タイトル	著者と所属機関	資料名	発行年
デジタルデバイス	公共ネットワークとコミュニティ・イントラネット 地域情報化の現況と展望	椿康和(広島大 大学院)	「季刊中国総研」VOL.4, No.3, PAGE.1-12	2000
	高齢者、障害者の情報通信利用に対する支援 の在り方に関する研究会報告書(郵政省通信政策局S)	(郵政省 通信政策局)	「高齢者、障害者の情報通信利用に対する支援の在り方に関する研究会報告書平成12年」, PAGE.31	2000
	生活様式向上のためのデジタル世界における ヒューマンファクタ 最新技術への取り組み	DAMODARAN L (Loughborough Univ., Leicestershire, GBR)	「Int J Hum Comput Stud」VOL.55, No.4, PAGE.377-403	2001
	障害を持つ人達と情報通信サービスに関する 一考察 ノーマライゼーション原理と技術倫理	鎌田一雄(宇都宮大 工); NIRJE B (Uppsala Univ.)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.100, No.383(FACE2000 15-23), PAGE.51-56	2000
	高齢者、障害者の情報通信利用に対する支援 の在り方に関する研究会報告書(郵政省通信政策局S)	(郵政省 通信政策局)	「高齢者、障害者の情報通信利用に対する支援の在り方に関する研究会報告書平成12年」, PAGE.31	2000
	音声翻訳と情報通信社会 音声翻訳技術が 拓く新しい情報通信社会	山本誠一(エイ・ティ・アール音声翻訳通信研)	「通信工業」VOL.40, No.2, PAGE.34-39	2000
	高度情報社会における聴覚障害者の学校教育・ 訓練のあり方 社会人として職場で能力を 発揮するために	大石忠(筑波技短大); 菊地康子(日立)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.99, No.581(ET99 83-94), PAGE.55-62	2000
	マルチモーダルコミュニケーション技術	酒井保良(国際電気通信基礎技術研)	「科学と工業」VOL.72, No.7, PAGE.266-273	1998
	高齢者や身体障害者のための情報通信技術に 関する調査研究報告書(郵政省通信政策局S)	(高齢者や身体障害者のための情報通信技術に関する調査研究会)	「高齢者や身体障害者のための情報通信技術に関する調査研究報告書平成5年」, PAGE.80	1993
	平成7年度 電子計算機利用に関する技術研究 会・研究成果報告 9 文書理解のための自然 言語処理技術の応用と将来動向	池田聡史(行政情報システム研)	「行政&ADP」VOL.33, No.3, PAGE.56-61	1997
	障害者と情報工学	市川あきら(千葉大 大学院自然科学研究科)	「情報学シンポジウム講演論文集」VOL.2001, PAGE.3-10	2001
	情報バリアフリー懇談会報告 21世紀に向け た情報バリアフリー環境整備のための課題 (郵政省通信政策局S)	(郵政省)	「情報バリアフリー懇談会報告 21世紀に向けた情報バリアフリー環境整備のための課題平成12年」, PAGE.126	2000
	高齢者や身体障害者のための情報通信技術に 関する調査研究報告書(郵政省通信政策局S)	高齢者や身体障害者のための情報通信技術に関する調査研究報告書(郵政省通信政策局S)	「高齢者や身体障害者のための情報通信技術に関する調査研究報告書平成5年」, PAGE.80	1993
知的財産権の侵害	情報通信倫理綱領試案とその解説 第5条「知的 財産権」について	苗村憲司(慶応大 環境情報)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO. Society A, PAGE.177	1996
	情報通信技術のグローバル化に関する研究会 報告書(郵政省S)	(郵政省)	「情報通信技術のグローバル化に関する研究会報告書平成10年」, PAGE.59	1998
	コンテンツの複合的権利記述による権利確保と 流通支援	星野寛, 山田篤, 鎌田浩典(京都高度技術研)	「情報処理学会研究報告」VOL.98, No.85(EIP-2), PAGE.1-8	1998
	情報通信社会にフィットした知的財産権の制度 デザインについて	児玉晴男(培風館)	「情報通信学会年報」VOL.1998, PAGE.95-108	1999
	情報財の形成と流通 出版物のデジタル化 によって出版産業が直面する課題	広松毅(東大 大学院総合文化研究科); 児玉晴男(培風館)	「情報通信学会年報」VOL.1999, PAGE.29-41	2000
	情報通信産業技術戦略(郵政省S)	(郵政省)	「情報通信産業技術戦略平成12年」, PAGE.63	2000
	情報社会の知的所有権 第5回 電子出版 と電子図書館における著作権	山本順一(図書館情報大)	「情報管理」VOL.40, No.8, PAGE.702-713	1997
	情報通信分野の標準化の動向に関する調査調 査報告書平成8年度(基盤技術研究促進セ ンターS)	(基盤技術研究促進セ)	「情報通信分野の標準化の動向に関する調査調査報告書平成8年度」, PAGE.275	1997
	デジタル図書館 8 デジタル図書館と著作 権	名和小太郎(関西大 総合情報)	「情報処理」VOL.37, No.9, PAGE.857-860	1996

別表5 情報通信技術の社会的課題に関する研究論文

(JICSTデータベースによる検索結果)

種類	タイトル	著者と所属機関	資料名	発行年
公序良俗の侵害	日本における薬物情勢と対策	折田康徳(警察庁 生活安全局)	「電気通信」VOL.64, No.654, PAGE.2-7	2001
	いま、なぜ情報倫理か	名和小太郎(関西大)	「情報処理」VOL.40, No.11, PAGE.1119-1122	1999
	MPEG-7応用のためのビデオ解析と分類	ZHOU W, VELLAIKAL A (HRL Lab., LLC, CA); JAY KUO C-C (Univ. Southern California)	「Dig Tech Pap IEEE Int Conf Consum Electron」VOL.2000, PAGE.344-345	2000
	情報通信技術の発展と法のゆらぎ 「情報法」の成立	浜田純一(東大 社会情報研)	「情報学シンポジウム講演論文集」VOL.2000, PAGE.89-94	2000
	情報通信技術, 将来, そして倫理	笠原正雄(大阪学院大 情報)	「電子情報通信学会誌」VOL.83, No.5, PAGE.390-392	2000
ネット詐欺・犯罪	通信・放送機構 横浜次世代ケーブルテレビリサーチセンターの研究紹介 次世代デジタルケーブルテレビの実現のための情報通信技術の研究開発プロジェクト	中村直義, 大須賀英己, 多々内允晴, 六郷義典, 中本博司(通信・放送機構); 小山田公之(NHK); 石井辰栄(日立); 前田譲治, 伊東晋(東京理大)	「画像電子学会誌」VOL.30, No.5, PAGE.671-675	2001
	暗号政策を中心とする情報セキュリティ政策の在り方に関する研究	加治屋博之(電通大)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.98, No.497(FACE98 20-24), PAGE.1-4	1998
	情報通信技術が担うITS最前線!! 高いセキュリティでITSを支えるICカード技術	由良彰之(凸版印刷)	「電子技術」VOL.42, No.1, PAGE.64-67	2000
	ブロードバンド時代に向けたNTT東日本マルチメディア推進部の取り組み 動き出した電子政府	-	「ビジネスコミュニケーション」VOL.38, No.2, PAGE.30-31	2001
	ソ連におけるコンピュータ・セキュリティに対するペレストロイカとそのかわり合い	LATHROP D L (ABC Rail Corp. IL, USA)	「Comput Secur」VOL.9, No.8, PAGE.693-696	1990
	セキュリティポリシーと国際標準化の動向	高瀬宜士, 真田英彦(大阪大 大学院)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.98, No.431(OFS98 43-47), PAGE.1-5	1998
	情報通信倫理と情報セキュリティ技術	今井秀樹(東大 生産技研)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1994, NO.Shuki Pt 1, PAGE.321-322	1994
	家庭における情報および通信技術の使用 電子マネーを中心にして	SINGH S (Centre for International Res. Communication and Information Technol. (CIRCIT), Melbourne, AUS)	「Proc 19th Annu Pac Telecommun Conf 1997」, PAGE.37-45	1997
	世界の防衛技術2001ピックアップ 4 量子情報技術の動向	-	「防衛技術ジャーナル」VOL.21, No.8, PAGE.54-58	2001
	情報通信技術が担うITS最前線!! 実用化目前! ETCを取り巻く最新技術	相川昭仁, 佐藤正人, 毛利徳彦, 曾我部靖志, 桧枝護重(三菱電機)	「電子技術」VOL.42, No.1, PAGE.12-16	2000
	不安定な耐クローン性モジュールに対応した登録データ自動更新型の認証方式について	山本屋健二, 松本弘之(日本発条); 松本勉(横浜国大 大学院)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.99, No.415(ISEC99 65-73), PAGE.1-6	1999
	スマートカードを利用した安全な文書交換の枠組み	YANG C-H, JU S-M (National Kaohsiung First Univ. Sci. and Technol., Kaohsiung, TWN); RAO T R N (Univ. Southwestern Louisiana, Louisiana, USA)	「Proc Int Carnahan Conf Secur Technol」VOL.1998, PAGE.93-96	1998
	インターネット時代における情報制御 ECとセキュリティ技術	中村勝洋(NEC C&Cメディア研)	「計測と制御」VOL.37, No.9, PAGE.633-637	1998
	情報化社会とセキュリティ	中村勝洋(NEC C&Cメディア研)	「NEC技報」VOL.51, No.9, PAGE.8-13	1998
	新技術応用システム研究班研究報告書 情報セキュリティとネットワーク関連技術の動向について 平成7年度(工業技術院総務部S)	(電子計算機利用に関する技術研究会)	「新技術応用システム研究班研究報告書 平成7年度 情報セキュリティとネットワーク関連技術の動向について」, PAGE.64	1996
	ブロードバンド時代に向けたNTT東日本マルチメディア推進部の取り組み 動き出した電子政府	-	「ビジネスコミュニケーション」VOL.38, No.2, PAGE.30-31	2001

別表5 情報通信技術の社会的課題に関する研究論文

(JICSTデータベースによる検索結果)

種類	タイトル	著者と所属機関	資料名	発行年
ネット詐欺・犯罪	情報通信技術が担うITS最前線!! 高いセキュリティでITSを支えるICカード技術	由良彰之(凸版印刷)	「電子技術」VOL.42, No.1, PAGE.64-67	2000
	通信・放送機構 横浜次世代ケーブルテレビリサーチセンターの研究紹介 次世代デジタルケーブルテレビの実現のための情報通信技術の研究開発プロジェクト	中村直義, 大須賀英己, 多々内允晴, 六郷義典, 中本博司(通信・放送機構); 小山田公之(NHK); 石井辰栄(日立); 前田譲治, 伊東晋(東京理大)	「画像電子学会誌」VOL.30, No.5, PAGE.671-675	2001
	「ビジネス」を進化させるためのITとセキュリティ	駒井忍(ビジョンクエスト)	「ビルメンテナンス」VOL.36, No.8, PAGE.42-49	2001
	21世紀 新しい時代に伝えるもの 電子で作り出す21世紀の社会基盤	広瀬典昭(日本工営)	「Consult」VOL.210, PAGE.40-43	2001
	経営情報システムの安全性評価 国際セキュリティ評価基準の適用の効果と限界	安本哲之助(情報システム監査)	「システム監査」VOL.14, No.1, PAGE.43-55	2000
	EC(電子商取引)の将来について ECにおけるIT(情報通信技術)を中心に	平松雄一(沖電気工業)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.97, No.631(AI97 75-84), PAGE.33-40	1998
	電子計算機利用に関する技術研究会 新技術応用システム研究班研究報告書 情報通信技術を巡る将来動向について(工業技術院総務部S)	(電子計算機利用に関する技術研究会)	「電子計算機利用に関する技術研究会平成6年度研究報告書抄録集」, PAGE.123-145	1995
個人のプライバシー侵害	電気通信分野における個人情報保護法制の在り方に関する研究会最終報告書(郵政省電気通信局S)	(郵政省 電気通信局)	「電気通信分野における個人情報保護法制の在り方に関する研究会最終報告書平成12年」, PAGE.68	2000
	大月町における保健婦支援システムの構築	北脇純雄, 吉村章二郎, 塩原勝男(通信・放送機構); 菊池豊(高知工科大); 片山卓也(北陸先端科学技術大学院大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1998, 総合 6, PAGE.405	1998
	高度情報化による循環器医療・研究の効率的推進に係わる総合的研究 循環器病医療・研究支援のための広域ネットワーク基盤の整備と情報保護に関する研究	花井荘太郎(国立循環器病セ)	「厚生省循環器病研究委託費による研究報告集」VOL.1998, PAGE.184-191	2000
	金融機関におけるコンピュータ・ネットワークの安全性	関根武彦(横浜銀行)	「経営実務」No.537, PAGE.14-16	2000
	医療情報通信の現状と今後の動向	小野定康, 古川功(NTT 未来ねっと研); 鈴木純司(通信・放送機構)	「電子情報通信学会論文誌 D-2」VOL.J83-D-2, No.1, PAGE.42-53	2000
	保健医療福祉分野の情報化の推進 最近の通産省における医療情報化の取り組みについて	田巻輝夫(通産省 機械情報産業局)	「機械振興」VOL.32, No.6, PAGE.81-87	1999
	21世紀への提言 情報通信技術による教育改革 4. 100校プロジェクトの実践から	高橋邦夫(東金女高)	「情報処理」VOL.39, No.7, PAGE.638-644	1998
	情報公開とプライバシー保護	広松毅(東大 大学院)	「情報学シンポジウム講演論文集」VOL.1997, PAGE.41-46	1997
	保健医療福祉分野の情報化の推進 保健医療福祉分野の情報化の推進 厚生省の取り組み	松本義幸(厚生省 健康政策局)	「機械振興」VOL.32, No.6, PAGE.52-62	1999
	NTT法人営業本部の新営業戦略	(NTT)	「ビジネスコミュニケーション」VOL.35, No.7, PAGE.16-43	1998
	保健・医療・福祉のための情報システム・機器 医療現場から	仲村英一(医療情報システム開セ)	「計測と制御」VOL.37, No.1, PAGE.4-8	1998
	IT革命と医療 2 医療情報の受発信とネットワーク 医療のリエンジニアリングへ	武田裕(大阪大 大学院医学系研究科 生体統合医学専攻 生体情報医学(医療情報部))	「医学のあゆみ」VOL.198, No.12, PAGE.797-801	2001

別表5 情報通信技術の社会的課題に関する研究論文

(JICSTデータベースによる検索結果)

種類	タイトル	著者と所属機関	資料名	発行年
ネット社会のルールの未整備	2002年版EMC・ノイズ実践対策集 省庁再編後のEMC体制と方針 CISPRの審議とEMC施策とは	矢島潔(総務省)	「エレクトロニクス」VOL.46, No.12, PAGE.21-23	2001
	情報通信倫理確立の代償 新しいコストの概念	田中初一(神戸大 工)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.95, No.396(FACE95 15), PAGE.37-39	1995
	情報通信倫理に関する認識と期待される役割	武田圭史(慶応大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1998, 総合 1, PAGE.481-482	1998
	情報通信倫理綱領試案とその解説 管理的立場にある者の務め	坂庭好一(東京工大 工)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.180	1996
	情報通信倫理綱領試案とその解説 基本的方針について	笠原正雄(京都工繊大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.173	1996
	情報通信倫理綱領試案とその解説 総括	上園忠弘(城西国際大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.172	1996
	「情報通信倫理綱領試案とその解説」—実施基準—について	黒川恒雄(国学院大 経済)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.180	1996
	情報通信倫理綱領試案とその解説 品質保証について	平沢茂一(早稲田大 理工)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.176	1996
	情報通信倫理綱領第3条 社会的信頼について	多賀谷一照(千葉大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.175	1996
	「情報通信倫理綱領試案」とその解説 社会的責任	別府庸子(山形県米沢女短大)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1996, NO.Society A, PAGE.174	1996
	遠隔医療における法的倫理及びリスクの問題点	STANBERRY B (Centre for Law Ethics and Risk in Telemedicine, Cardiff, GB R)	「Comput Methods Programs Biomed」VOL.64, No.3, PAGE.225-233	2001
	情報倫理教育を考える 技術と社会の関わりを一つの視点にして	笠原正雄(京都工繊大 工芸)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.99, No.646(FACE99 40-49), PAGE.3-8	2000
ネットワーク依存性による脆弱性増大	情報通信技術 IT活用サービス事業のための要素技術の研究	森村弘一, 夏目明典, 齊藤一郎, 清水祐次郎(三菱重工業 高砂研); 苑田義明(三菱重工業 長崎研); 青井文男(三菱重工業 名古屋研)	「三菱重工技報」VOL.38, No.3, PAGE.136-139	2001
	情報通信技術 ETCシステム用無線通信技術の開発	森下慶一(三菱重工業 高砂研); 前田孝士, 泰井真之(三菱重工業 神戸造船所)	「三菱重工技報」VOL.38, No.3, PAGE.124-127	2001
	データセンター環境構築ソリューション 電磁環境構築技術	岸本保夫, 小島歳男(NTTファシリティーズ)	「NTTファシリティーズジャーナル」VOL.38, No.223, PAGE.28-31	2000
	システム技術的システム管理の視点から見た情報の需要	BRAUNER G	「VDI Ber (Ver Dtsch Ing)」No.1529, PAGE.127-138	2000
	19 量子の世界を制御する究極の情報通信 量子コンピュータ, 量子通信	広田修, 大崎正雄(玉川大 学術教育研)	「KDDテクニカルジャーナル」No.24, PAGE.8-11	1996
	産業用計算機システム 産業用計算機システムの現状と展望	香取和之, 宮後彰, 山中喜美雄(三菱電機 制御製作所); 風間成介(三菱電機 情報技総研); 阿部茂(三菱電機 産業システム研)	「三菱電機技報」VOL.70, No.7, PAGE.660-664	1996
	ディペンダブル・コンピューティングの将来方向	LAPRIE J-C (LAAS, CNRS, Toulouse, FRA); AVIZIENIS A (Univ. California, Los Angeles, USA); HLAVICKA J (Czech Technical Univ., Prague, CSK); MORGANTI M (ITALTEL Central Research Lab., Milano, ITA); RANDELL B (Univ. Newcastle-upon-Tyne, GBR); SCHMITTER E (Siemens AG, Munich, DEU)	「Lect Notes Comput Sci」VOL.852, PAGE.405,407-418	1994

別表5 情報通信技術の社会的課題に関する研究論文

(JICSTデータベースによる検索結果)

種類	タイトル	著者と所属機関	資料名	発行年
脆弱性増大ネットワーク依存による	特集 情報通信技術の現状と展望 XIII VAN	谷一二 (日本電気)	「電気評論」VOL.75, No.8, PAGE.925-932	1990
	90年代の通信政策ビジョン (郵政省大臣官房S)	(郵政省 大臣官房)	「90年代の通信政策ビジョン 平成2年」, PAGE.177	1990
	INTERKAMA'83 会議報告	KERSTEN R T (Fraunhofer -Inst. Physikalische Messtechnik, FRG)	「tm - Tech Mess」VOL.51, No.3, PAGE.115-119	1984
	標準化した通信を使った系統の保護, 制御	SAHA M M, WERNER-ERICHSEN O, WILHELMSSON K (ABB Network Partner AB, SWE)	「IEE Conf Publ (Inst Electr Eng)」No.434, PAGE.172-175	1997
	フィールド領域における自律的, 知的, フィールドバス支援のセンサ/アクタシステム(CASE/SA)の実現	ECKERT L (Ruhr-Univ. Bochum)	「Fortschr Ber VDI Reihe 10」No.571, PAGE.227	1999
心身への悪影響	高度な情報システムにおける対人接触の影響に関する実証的研究	向日恒喜, 村杉健, 宇井徹雄 (大阪工大)	「日本経営工学会誌」VOL.46, No.5, PAGE.483-491	1995
	マルチメディアと変貌するオフィス環境	鈴木信治 (岡村製作所)	「電子情報通信学会大会講演論文集」VOL.1995, NO.Society D, PAGE.299-300	1995
	情報通信技術による交通-コミュニケーション行動の補完と代替 オフィスにおける業務ミーティングプロセスを考慮して	馬場健司 (電力中研 経済社会研)	「土木計画学研究・論文集」No.17, PAGE.163-168	2000
	情報が風になる社会を目指して 情報通信技術が拓く近未来	下原勝憲 (NTT コミュニケーション科学基礎研)	「人工知能学会全国大会論文集」VOL.14th, PAGE.(43)-(44)	2000
	サテライトオフィス サテライトオフィスのネットワーク技術	樋口由文 (NTT)	「電気通信」VOL.54, No.539, PAGE.22-27	1991
	情報通信社会 人々は新しい世紀をどのようにに生き働か	BRADLEY G (Umea Univ., Umea, SWE)	「Ergonomics」VOL.43, No.7, PAGE.844-857	2000
	リエンジニアリングと組織規模の小型化 知識資源の誤った管理	EISENBERG H	「IEEE Eng Manag Rev」VOL.26, No.3, PAGE.78-86	1998
	米国におけるテレコミュニケーションの現状 カリフォルニア州視察調査結果より	中野浩介 (三井情報開発)	「MKI総研レビュー」No.19, PAGE.30-35	1997
全般	コミュニケーションに関する考察 (1) 人と, “ことば”と, シンボル(象徴)と	笠原正雄 (京都工繊大 工芸)	「電子情報通信学会技術研究報告」VOL.96, No.440(FACE96 20-28), PAGE.17-24	1996
	新情報通信時代におけるコミュニケーション科学論(その1) マルチメディア社会の実現に向けて	斉藤実 (山梨学院大)	「山梨学院大学経営情報学論集」No.1, PAGE.103-114	1995
	ICTは電子社会の発展を衝撃的に変える	MICELI G (Marconi Communications S.p.A., Roma, ITA)	「J Inst Br Telecommun Eng」VOL.2, No.3, PAGE.1-4	2001
	海外科学技術政策 第7巻第6号 情報化社会チャンス, 革新および挑戦 (日本科学技術情報センターS, 未来工学研究所S, つくば科学万博記念財団S)	(ドイツ研究・技術・革新評議会)	「海外科学技術政策」VOL.7, No.6, PAGE.91-111	1996
	サイバースペース(情報空間)での法律の位置づけ	GAITENBY A (Univ. Massachusetts, Amherst)	「Technol Forecast Soc Change」VOL.52, No.2/3, PAGE.135-145	1996
	21世紀の職業病サービスへの挑戦	WESTERHOLM P (National Inst. Working Life, Stockholm, SWE)	「Scand J Work Environ Health」VOL.25, No.6, PAGE.625-632	1999
	知識管理と情報管理(KIM'21)	VAN HALM J (Knowledge and Information Management Consultant, Tilburg, NLD)	「Inf Serv Use」VOL.19, No.4, PAGE.305-306	1999
	高度情報化による循環器医療・研究の効率的推進に係わる総合的研究 循環器病医療・研究支援のための広域ネットワーク基盤の整備と情報保護に関する研究(厚生省S)	花井荘太郎 (国立循環器病セ)	「厚生省循環器病研究委託費による研究報告集」VOL.1998, PAGE.184-191	2000